クリニカルパスウェイ 腹腔鏡下鼠経ヘルニア手術 を受ける患者さんへ

患者番号 @PATIENTID

患者氏名 @PATIENTNAME

	外来	入院日	入院日:手術前日	手術	当日	退院日	退院後の生活
日時	月日	月日	月日	月 日 手術前	月 日 手術後	月日	月 日~
目標		□手術についての説明を理解し、 手術に向けての準備ができる。	□手術についての理解ができ、 不安が最小限となる。 麻酔について理解ができる。	□不安を最小限に手術を受ける ことができる。	□傷の痛みや苦痛が和らぎ休息 が図れる。	□痛みがコントロールできる。 退院ができる。	□退院後の生活がイメージできる。
食事	□制限はありません。治療食の 有無を確認します。	口常食または治療食です。	□21時以降は絶食です。 □20時より経口補水液(または水)を飲みます。その他の水分は飲まないでください。	□6時まで経口補水液(または水) を飲みます。飲んだ量を看護師 が確認します。その後は絶飲食	□夕食より食事を開始します。 麻酔からの覚醒状況によります ので、水分や食事開始のタイミン グは、その都度、お伝えします。	口特に制限はありません。	□特に制限はありません。 便秘予防:水分を1~1.5L/日を目安に摂取してください。食事はよく噛んで ゆっく り食べてください。
活動	口特に制限はありません。	口特に制限はありません。	口特に制限はありません。		口手術終了後、麻酔からの覚醒 状況を見て、歩行が可能になりま す。初めて歩行する際は必ず看 護師が付き添います。麻酔の影 響での転倒などの危険がありま すので、指示があるまで1人で歩 かないようご協力をお願いしま	口重たい荷物持つことやあぐらをかくな どの腹圧をかけることは避けましょう。	口重たい荷物持つことやあぐらをかくなどの腹圧をかけることは避けましょう。
検査処置	□手術に必要な検査を行います。(採血・心電図・レントゲン・呼吸機能検査など)		口手術をする場所が左右どちらかわかるように手に印をつけます。			口診察があります。 手術の傷へのケア方法を説明します。	□外来受診日に予約表を持って受診してください。 □創部の診察をし、傷をホチキスの様にとめている場合には外します。
薬	薬の確認をします。 口治療のために休薬が必要な薬	□常用薬を1週間分とお薬手帳をお持ちください。 □内容の確認をしますので薬剤師が伺います。 □お薬手帳は薬剤師が確認後返却します。	を説明いたします。		服用します。	□必要時、傷の痛み止めの内服薬を処 方します。 □休薬していた薬剤の開始日 月 日より再開	
	□髭剃りができる用意をお持ちください。 □手と足の爪は切ってください。 マニキュアやネイルは必ず落としてください。		□シャワー浴してください。 □術式により看護師がお臍きれいにします。 □髭剃り、爪切りを行ってください。	J			口次回の外来までは入浴はせずシャ ワーにしてください。
指導 説明		や説明書は入院の際にお持ちく ださい。	□麻酔科医師の診察と全身麻酔についての説明があります。 □病棟内の案内や入院生活・手術の流れなどについて説明があります。	ロビーでお待ちください。 離れる際はナースステーションに	らせください。 ロトイレ以外は安静に過ごしてく ださい。	□痛みのある際は看護師へお伝えください。 □退院後の生活について説明いたします。 創部のケアの仕方::泡立てた石鹸で優しく洗ってください。 □次回以外来日は予約票を確認してください。	血した・じゅくじゅくしている、発熱・腹痛がある、鼠径部が飛び出している(かんとん)などがあれば病院へ連絡をください。 □便秘予防をしてください。 □外来予約日の受診後の創部のケア方

《連絡先》

東京慈恵会医科大学附属第三病院 TEL:03-3480-1151 平日:外科外来(内線 3255) 夜間·休日:救急室(内線 3399)